

『牧会学 ―牧師と信徒のための― 』 I & II

藤原導夫・OBI 学院長

毎週木曜日午前 11:00～12:30 (90 分)

1. クラス内容と目的

今日における牧会上の基本的務めと様々な課題や問題を取り上げます。「講義型」ではなく「参加型」でクラスを進め、講師も受講生も互いに意見や体験を分かち合いながら、より良い牧会を目指して共に学びます。

2. 以下のテーマを基本としつつ、受講生の必要に応じてテーマを加えます。

- 1) 牧会とは何か？
- 2) 牧会者の資格と資質
- 3) 今日における教会政治の実態
- 4) より良い礼拝を求めて
- 5) より良い説教を求めて
- 6) 牧会者における祈りの必要性
- 7) 礼典（洗礼、聖餐）執行の諸問題
- 8) 教会における様々な奉仕
- 9) 今日の教会における献金の意味
- 10) 今日の日本における伝道の課題
 - 11) 牧師と信徒の関係における課題と問題
 - 12) 牧師夫人の在り方について
 - 13) 牧師とリーダーシップ
 - 14) 教会役員の役割
 - 15) 結婚式、葬式に対する対処
 - 16) 教会における男女問題
 - 17) 批判者に対する対処法
 - 18) 現代の異端への対応（エホバの証人）
 - 19) その他

<参考文献>

- 『主に喜ばれる教会生活』岡村又男（いのちのことば社）
『牧会と伝道』C. H. スポルジョン（いのちのことば社）
『牧会学 I・II』E・トウルナイゼン（日本基督教団出局）
『キリスト教説教入門』藤原導夫（いのちのことば社）
『キリスト教牧会の歴史』J. T. マクニール（日本基督教団出版局）
『牧会者の神学』E. H. ピーターソン（日本基督教版局）
『信徒と一緒に牧会』井出定治（いのちのことば社）
『牧師の仕事』鈴木崇臣（教文館）
『今求められる牧師と信徒のあり方』ジョン・ストット（いのちのことば社）
『慰めのコイノニア』加藤常昭（日本キリスト教団出版局）

<評価>

出席率 70%以上が必要です。それに加え各自のクラス参加度が評価されます。